

## 審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

### 【鈴鹿大学】

#### <教育課程審査>

- ① 授業科目「こどもと環境」(のシラバス)について、授業のテーマ及び到達目標④⑥及び授業概要の「園長として」という表現を領域専門科目として適切に記載すること。

(対応)→	<ul style="list-style-type: none"><li>・「こどもと環境」のシラバスについて、保育内容の指導法の科目と混同しないよう内容を見直し、領域専門科目として領域の内容理解が充実するよう記載した。</li><li>・授業概要「園長として」という表記を「実務家教員として」へ修正し、併せて記載内容を見直した。</li><li>・参考書・参考資料等の施行年度を追記した。</li></ul> (シラバス添付) (p1-2)
-------	--

- ② 授業科目「こどもと言葉」(のシラバス)について、授業のテーマ及び到達目標②の「・・・保育実践ができるようになる」及び授業概要の「模擬保育や・・・」の表現を領域専門科目として適切に記載すること。

(対応)→	<ul style="list-style-type: none"><li>・「こどもと言葉」のシラバスについて、保育内容の指導法の科目と混同しないよう内容を見直し、領域専門科目として領域の内容理解が充実するよう記載した。</li></ul> (シラバス添付) (p3)
-------	---

- ③ 授業科目「こどもと表現 IA (音楽)」(のシラバス)について、指導法科目との区別をつけて授業のテーマ及び到達目標や授業計画を記載すること。

(対応)→	<ul style="list-style-type: none"><li>・「こどもと表現 IA (音楽)」のシラバスについて、領域に関する専門的事項の内容に基づき内容を見直し、授業のテーマ及び到達目標や授業計画について、指導法科目との区別をつけて幼児期の教育であることの視点を踏まえ記載した。</li><li>・参考書・参考資料等の施行年度を追記した。</li></ul> (シラバス添付) (p5-6)
-------	--

- ④ 授業科目「こどもと表現ⅠB（音楽）」（のシラバス）について、指導法科目と区別をつけて授業のテーマ及び到達目標や授業計画を記載すること。

(対応)→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「こどもと表現ⅠB（音楽）」のシラバスについて、領域に関する専門的事項の内容に基づき内容を見直し、授業のテーマ及び到達目標や授業計画について、指導法科目との区別をつけて幼児期の教育であることの視点を踏まえ記載した。</li> <li>・参考書・参考資料等の施行年度を追記した。</li> </ul> <p>(シラバス添付) <span style="float: right;">(p7-8)</span></p>
-------	---

- ⑤ 授業科目「こどもと表現ⅡA（造形）」（のシラバス）について、指導法科目と区別をつけて授業のテーマ及び到達目標や授業計画を記載すること。

(対応)→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「こどもと表現ⅡA（造形）」のシラバスについて、領域に関する専門的事項の内容に基づき内容を見直し、授業のテーマ及び到達目標や授業計画について、指導法科目との区別をつけて幼児期の教育であることの視点を踏まえ記載した。</li> <li>・授業計画の修正に伴い、授業の概要についても計画に合わせた内容を記載した。</li> <li>・参考書・参考資料等の施行年度を追記した。</li> </ul> <p>(シラバス添付) <span style="float: right;">(p9-10)</span></p>
-------	---